

住民と学生の協働による「ロハスビレッジかつらお」 復興まちづくり



日本大学 工学部 土木工学科 教授 岩城一郎（社会インフラメンテナンス工学）
日本大学 工学部 土木工学科 教授 中野和典（環境生態工学），日本大学 工学部 建築学科 教授 浦部智義（建築計画学）
日本大学 工学部 土木工学科 准教授 朝岡良浩（水工学，リモートセンシング）
日本大学 工学部 情報工学科 准教授 中村和樹（情報工学，リモートセンシング）

本事業の構成

復興・地域のための拠点づくり



インフラのセルフメンテナンス

背景：社会インフラの老朽化→橋の定期点検（5年に1回）+ 日常点検義務化
目的：技術力・財力が不足する地域の橋のセルフメンテナンスを日大生一住民一役場一地元企業の協働により実践



ロハスの花壇による汚水の多目的利活用



ドローンを利用したイノシシの生息域調査

